



株式会社 タナベ経営

証券コード 9644

第54期 ご報告

2015年4月1日 ▶ 2016年3月31日

変化と成長に挑む
戦略パートナー



経営理念

タナベ経営は、企業を愛し、
企業とともに歩み、企業繁栄に奉仕し、
広く社会に貢献すべく超一流の信用を軸とし、
国際的視野に立脚して無限の変化に挑み、
常にパイオニアとして世界への道を拓く。

Management Philosophy

株主の皆さまへ

To Our Shareholders

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、平成28年3月15日に東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)から市場第二部へ市場変更いたしました。これもひとえに株主の皆さま、お取引先さまをはじめ、これまでお力添えをいただきました関係者の皆さまの温かいご支援の賜物であると心よりお礼申し上げます。

当期は、「ビジョン2020 変化と成長」を基本方針に掲げ、その実現に向けて、以下の通りの施策を部門ごとに行なってまいりました。

経営コンサルティング事業では、戦略ドメイン&マネジメント研究会のテーマの拡充や経営戦略セミナーをはじめとする各種セミナーの動員活動強化により、顧客基盤の拡大に努めてまいりました。その成果としてチームコンサルティング契約数が増加し、安定した収益を実現いたしました。また、

全国の地域金融機関・会計事務所等のアライアンス(提携)先を拡大し、地域の後継者育成の勉強会(経営塾)や人材育成等のサービスの充実にも努めてまいりました。

セールスプロモーション(SP)コンサルティング事業では、若い女性や幼稚園・子育てマーケットを中心に、チームでSPコンサルティングに取り組み、顧客基盤を拡大してまいりました。マーチャンダイジング・OEM、手帳等におきましても、オリジナル商品の開発・制作支援を強化し、販売チャネル・ルート開拓も実施してまいりました。

経済環境については、企業業績が底堅く、雇用・所得環境の改善傾向が続くものの、為替変動、米国金融政策の正常化、中国等の新興国経済の減速、原油価格の低迷等により、海外景気に依然として下振れ懸念があるため、景気の回復ペースは緩やかなものとなっております。そのような中、当社は引き続き、「すべてはクライアントのために」

を合言葉に、全社チームコンサルティングで顧客課題を解決し、「ファーストコールカンパニー100年先も一番に選ばれる会社」の創造支援に努めてまいります。

また、当社創業者である田辺昇一が昨年末に逝去いたしましたことをご報告申し上げます。創業以来、『企業を救う』という強い「志」で多くの企業の繁栄に貢献し、経営コンサルティング業界におけるパイオニアとして礎を築いてきた田辺昇一の理念・志は、私たち社員一同がしっかりと受け継ぎ、実現してまいる所存でございます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2016年6月



代表取締役社長

若松 孝彦

Takahiko Wakamatsu

Team Consulting

高度の専門化と高度の総合化のチームコンサルティング

「ドメイン(事業戦略)×ファンクション(組織戦略)×リージョン(地域戦略)」
これら3つの総合的視点から、各スペシャリストが一つのチームとなってコンサルティングを提供しております。
「We're Business Doctors」の精神で、患者中心の治療を実現するチーム医療のように企業の課題を解決し、その先にあるファーストコールカンパニーをともに目指しております。

Domain X Function X Region

事業 組織 地域

Domain
事業戦略のパートナー

Function
組織戦略のパートナー

- 中期経営計画
- 収益構造
- 組織デザイン
- 経営管理システム
- 後継体制(事業承継)
- プロモーション
- ブランディング
- マーチャンダイジング
- 人材育成
- 組織開発
- 経営の見える化

- 食品・フードサービス
- ヘルスケア
- 住まいと暮らし
- 建設
- ビジネスモデル
- Web・通販
- ものづくりテクノロジー
- カーライフ
- 金融機関
- 会計事務所
- ロジスティクス
- 観光・ツーリズム
- アグリ
- ウェルネス
- こども・子育てファミリーマーケット
- 海外ビジネス

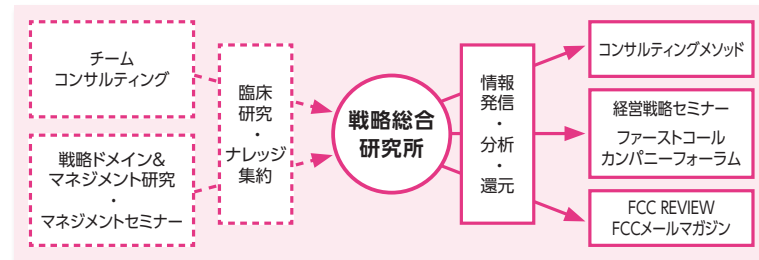
- 東京
- 大阪
- 中部
- 九州
- 北海道
- 東北
- 新潟
- 北陸
- 中国
- 沖縄

Region
地域戦略のパートナー



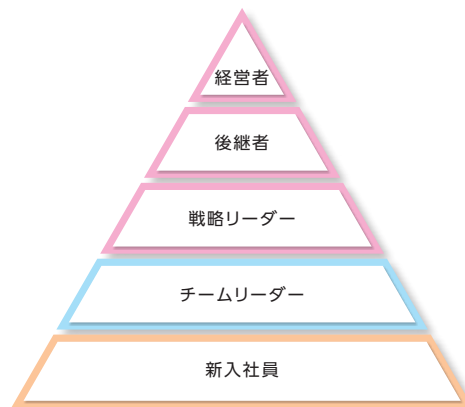
戦略総合研究所

コンサルティング・研究会・セミナー等の豊富な実績から生まれるナレッジをもとにFCC REVIEW(ビジネス情報誌)等を通じて、新たな価値を企業・社会に発信・還元しております。



人材開発プログラム

社長から新入社員までを育成する独自のセミナープログラムにより人材育成を支援しております。



戦略ドメイン&マネジメント研究

日本全国、時に世界をフィールドに「ファーストコールカンパニー」を研究しております。

戦略ドメイン(業種)

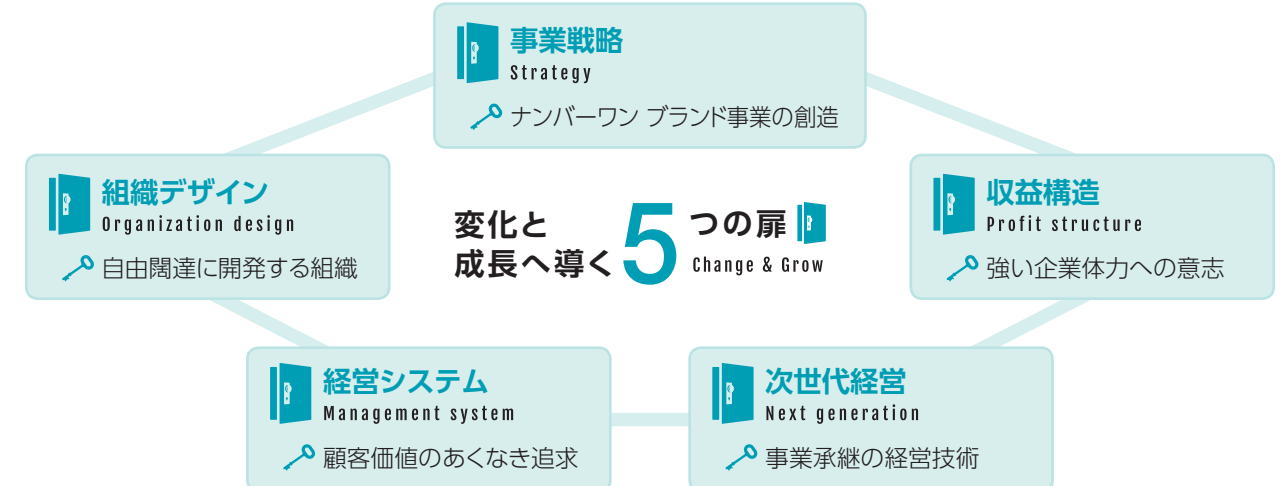


マネジメント(経営テーマ)



コンサルティング戦略本部 [戦略コンサルティング]

1957年の創業以来、5,000社以上のコンサルティングに取り組み、多岐にわたる経営課題を解決してきました。これまでの臨床実績とメソッドを最大限に活用し、「変化と成長へ導く5つの扉」のアプローチから、クライアントにとって価値あるコンサルティングを提供しております。



Topic

経営戦略セミナー

1959年より57年連続で毎年開催している経営セミナー。2015年11月から12月にかけて全国10会場で開催。今回も2,400名を超える経営者・経営幹部の皆さまにご参加いただきました。基本テーマは、「ミッション ロイヤリティ戦略—その先にある課題を解決せよ—」。世界経済・日本経済の動向を踏まえて、次年度にとるべき戦略の基本方向と打つべき具体策を提言いたしました。





マネジメントパートナーズ本部〔アライアンス&人材育成〕

全国各地の150を超える地域金融機関や会計事務所等とのアライアンス(提携)を通じて、アライアンス先の人材はもちろん、ご紹介をいただいた企業の人材育成もサポートしております。このすべてのつながりをご支援することで、地方創生に貢献しております。

地方創生 貢献



士業

- 職員育成サポート
 - リレーション強化サポート
- 人材育成
ビジョン策定
- 若手経営者・後継者育成
各種セミナー・講演会への講師派遣

金融機関

- 行職員育成サポート
 - リレーション強化サポート
- 階層別研修
課題別研修
- 若手経営者・後継者育成
ビジネスクラブ支援
各種セミナー・講演会への講師派遣



企業

- 人材育成サポート
- 理念・ビジョン策定支援
PDCAサイクル支援
組織のベクトル統一
- モチベーションマネジメント
経営計画策定研修
部下育成力向上研修



》経営者向け会員組織の運営や、これまで培ってきたコンサルティングのノウハウやメソッドを経営情報として提供しております。

Topic

日本金融通信社(ニッキン)様主催 金融EXPO ―講演・出展―

- 講演テーマ「今求められる金融人材とは」
現在の経済環境を背景に、支店長・支店幹部・渉外担当に求められる能力について講演いたしました。
- 出展テーマ「人材育成プログラム」
「顧客から一番に選ばれる金融機関」に必要なプロフェッショナル人材の育成ノウハウをご紹介いたしました。



SPコンサルティング本部〔セールスプロモーション〕

プロモーション戦略、ブランディング戦略から販促ツール、販売用商品のデザイン制作まで、セールスプロモーションのオールラウンドパートナーとして、トータルに提供しております。

SP戦略コンサルティング

- プロモーション戦略の立案・推進
- マーチャндаイジングの企画・推進
- ブランディング・PR戦略の企画・推進
- イベント/Webプロモーションの企画・推進



SPデザインツール

- プレミアム・ノベルティの企画・製作
- コミュニケーションツールの企画・製作
(カタログ・店頭SP・POP等)
- 販売用商品の企画・製作



ブルーダイアリー (BD)

- ダイアリー(手帳)の企画・製作
- カレンダーの企画・製作
- オリジナルダイアリー、カレンダーの企画・製作



クリエイティブデザイン

- 販促ツール・販売用商品のデザイン制作
- Webデザイン制作



Topic

ブラザー販売株式会社様： 入園・入学準備ママ向け家庭用ミシン販促支援展開

入園・入学準備に必要なグッズを手作りするママへの情報発信、“OWNドメディア”を用いたママ向けWEBサイトやDMなどの企画・制作支援をしております。

全国の入園を控えたママに配布したDM ▶



Vision 2020 における取り組み

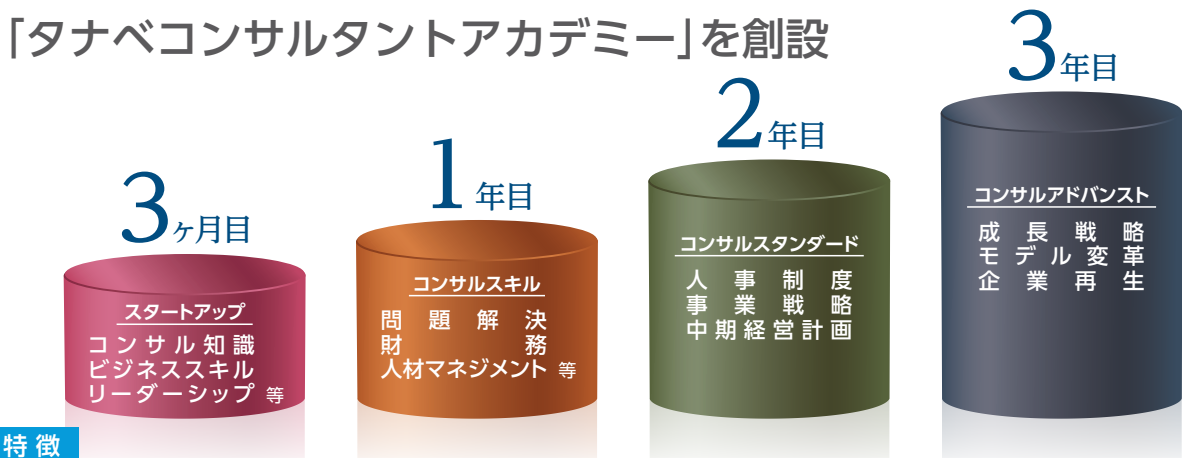
新東京本部始動 – JR東京駅隣接の「鉄鋼ビルディング」に移転–



- コンサルティング戦略本部の東京本部とSPコンサルティング本部の東京本部が1つに集結いたしました。
- チーム一体で仕事ができるワンフロア運営により、チーム力を更に向上してまいります。
- 大阪本社機能のIR・PRや採用においても新東京本部とのリレーションを更に強化してまいります。

全社で関東マーケットを攻略

「タナベコンサルタントアカデミー」を創設



特徴

「顧客最適の全社チームコンサルティング人材の育成」を更に強化するために「コンサルタントアカデミー」を創設いたしました。コンサルタントに必要な15のスキルを3年間で実践的に習得できるメニューを構築することで、多くのプロフェッショナルコンサルタントを輩出し、より広い顧客課題に向き合える体制を目指してまいります。

個人投資家向け説明会

2016年2月26日(金)東京証券会館にて個人投資家向け説明会を開催いたしました。約135名の個人投資家の皆さまにご参加いただき、説明会では、会社概要、業績、株主還元等についてご説明いたしました。
今後も投資家の皆さまにご理解を深めていただけるよう定期的に説明会を開催してまいります。
次回は、9月に予定しております。



ホームページを全面的にリニューアルいたしました

皆さまに当社についてご理解を深めていただけるよう、今後も、情報開示の充実に努めてまいります。皆さまからのアクセスをお待ちしております。

タナベ経営

検索

ホームページアドレス

<http://www.tanabekeiei.co.jp/>



数字で見るタナベ経営

創業**59**周年

1957年10月16日
創業



26,000人
以上

幹部候補生
スクール修了生数(累計)

155提携先

金融機関・会計事務所等の
アライアンス(提携)先数

7,396人

セミナー年間
参加実績



5,000社
以上

創業以来の
コンサルティング社数

3,500社
以上

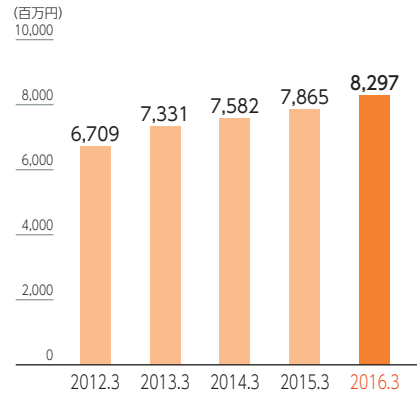
セールスプロモーション(SP)
コンサルティング事業
直接法人顧客

10,000社
以上

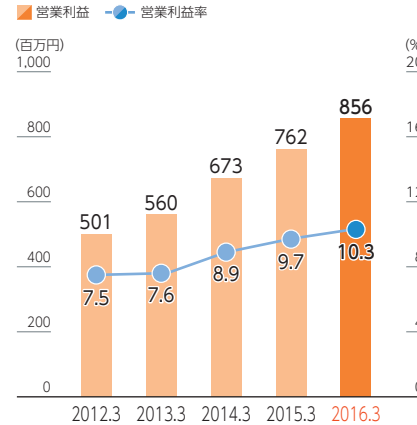
マネジメントパートナーズ本部
有料会員数



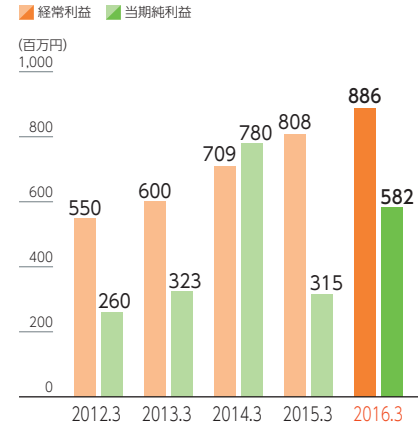
売上高



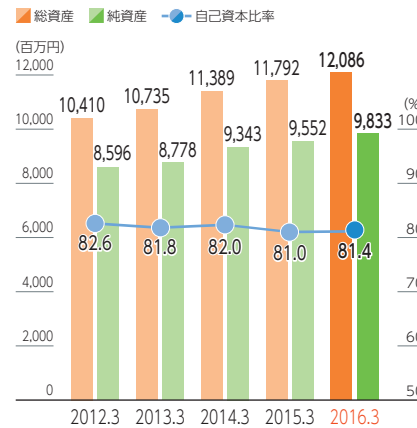
営業利益・営業利益率



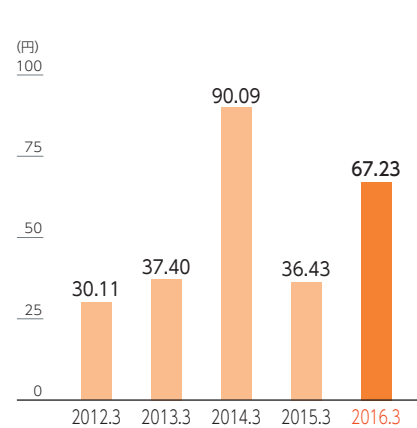
経常利益・当期純利益



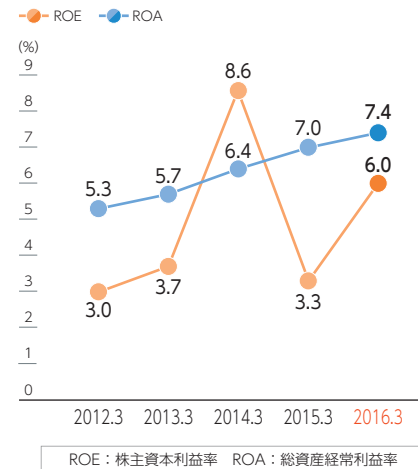
総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり当期純利益



ROE・ROA



当期より、報告事業の区分を変更しており、前期比較については、前期の数値を変更後の事業区分に組み替えた数値で比較しております。

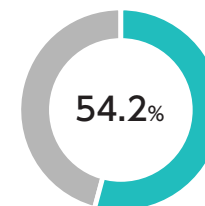


売上高

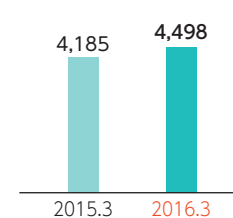
44億98百万円 前期比 3億12百万円 (7.5%)の増加

主力のチームコンサルティング型経営協力をはじめ、戦略ドメイン&マネジメント研究会やセミナーも好調に推移し、トータル売上は上記の通り増加しました。

売上高構成比



売上高推移 (単位：百万円)

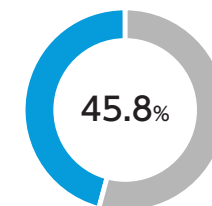


売上高

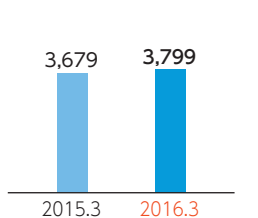
37億99百万円 前期比 1億19百万円 (3.3%)の増加

セールスプロモーションコンサルティングをはじめ、ノベルティ・ビジネス手帳分野も好調に推移し、トータル売上は上記の通り増加しました。

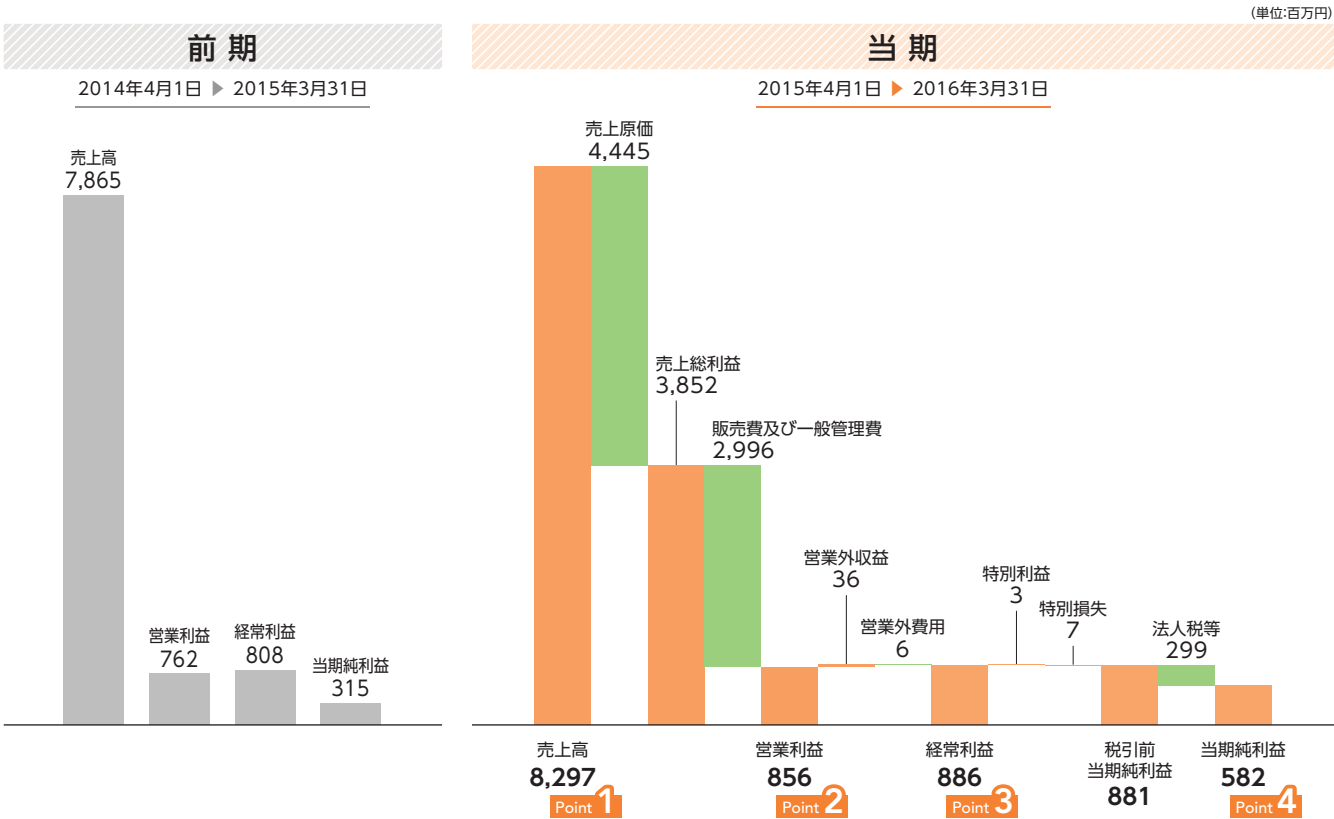
売上高構成比



売上高推移 (単位：百万円)



損益計算書の概要



Point 1 売上高

経営コンサルティング事業7.5%増加、セールスプロモーション(SP)コンサルティング事業3.3%増加となり、トータル5.5%の増加となりました。

Point 2 営業利益

売上高増加が寄与し、また業務効率化にも努めた結果、12.3%の増加となりました。

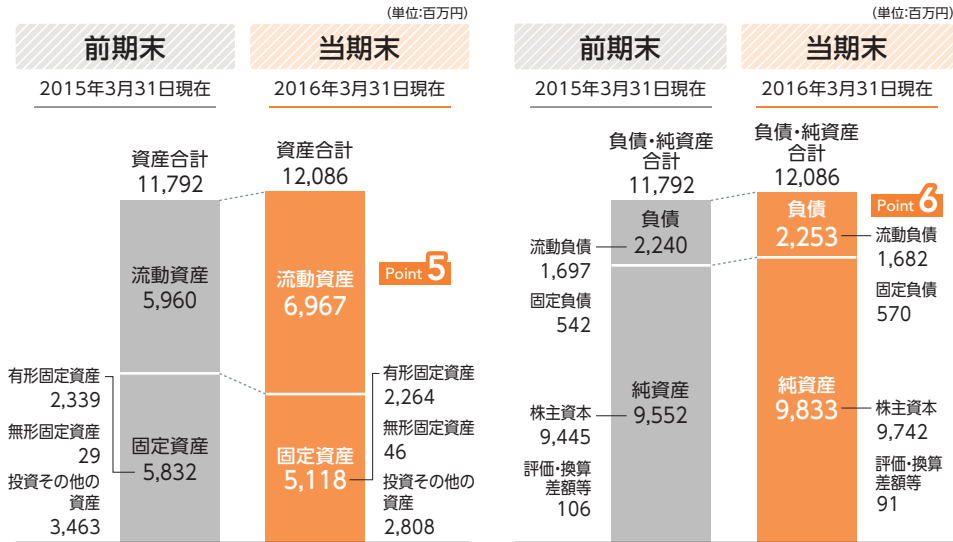
Point 3 経常利益

営業利益の増加等により、9.6%の増加となりました。

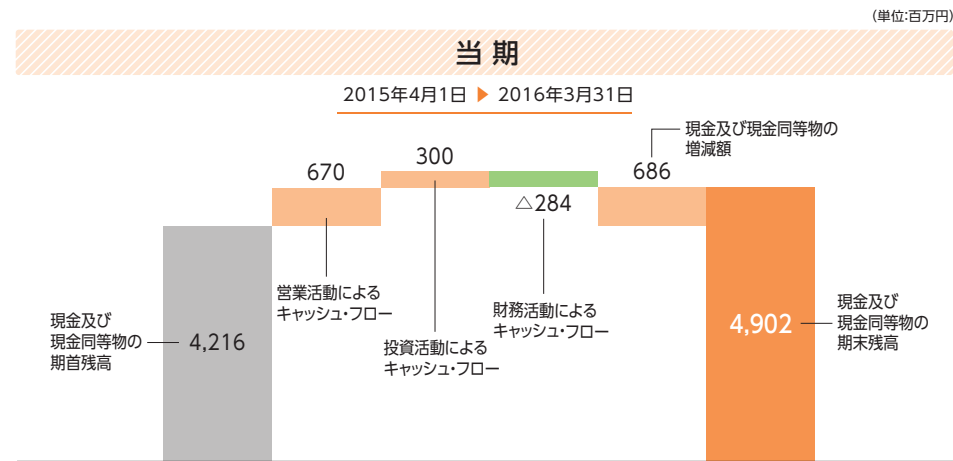
Point 4 当期純利益

経常利益の増加と減損損失(特別損失)を計上した前事業年度に比べ特別損失が減少した結果、84.5%の増加となりました。

貸借対照表の概要



キャッシュ・フロー計算書の概要 Point 7



Point 5 資産

流動資産は、長期預金の早期償還等により現金及び預金が増加したこと等により10億7百万円増加いたしました。
固定資産は、長期預金、投資有価証券の減少や名古屋研修センターの売却による土地の減少等により、7億13百万円減少したため、資産トータルでは2億94百万円の増加となりました。

Point 6 負債

流動負債は、前受金や未払法人税等の増加がありましたが、未払消費税等や未払金等の減少により15百万円減少いたしました。
固定負債は、退職給付引当金や役員退職慰労引当金の増加により、28百万円増加したため、負債トータルでは13百万円の増加となりました。

Point 7 キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払と還付の差引支出や未払消費税等の減少等がありましたが、税引前当期純利益と前受金の増加等により、トータル6億70百万円の収入となりました。
投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入や差入保証金の回収による収入等により、トータル3億円の収入となりました。
財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、2億84百万円の支出となりました。
以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、49億2百万円となりました。

株式の状況

(2016年3月31日現在)

Stock Information

発行可能株式総数	35,000,000株
発行済株式の総数	8,754,200株
1単元の株式数	100株
株主数	9,209名

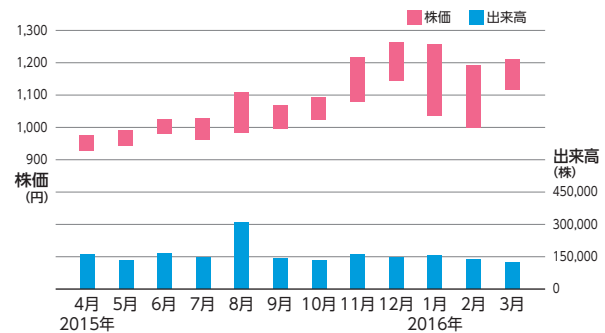
大株主の状況

(上位10名)

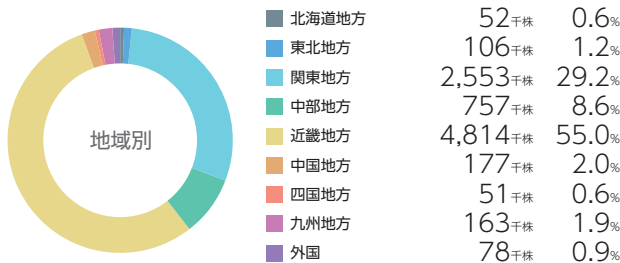
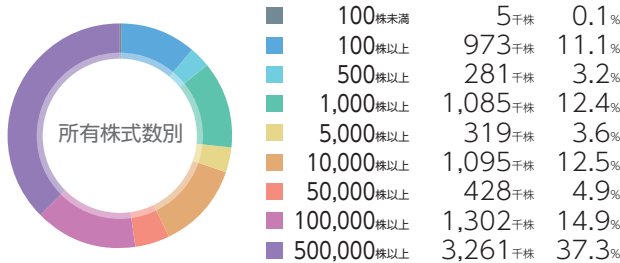
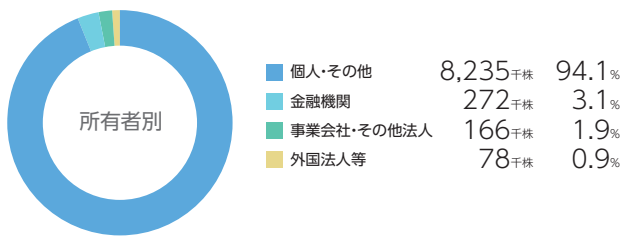
株主名	持株数	持株比率
田 辺 昇 一	1,264 (千株)	14.5 (%)
田 辺 次 良	731	8.4
田 邊 洋 一 郎	676	7.8
檜 崎 十 紀	589	6.7
タナベ経営取引先持株会	256	2.9
上 田 信 一	250	2.8
タナベ経営社員持株会	247	2.8
木 元 仁 志	155	1.7
田 原 敏 男	144	1.6
三菱UFJ信託銀行株式会社	129	1.4

(注)持株比率は自己株式(90,889株)を控除して計算しております。
(注)上記大株主の田辺昇氏は、平成27年12月22日逝去されましたが、平成28年3月31日現在においては相続手続中のため、同日現在の株主名簿上の名義で記載しております。

株価チャート



株式分布状況



会社の概況

Corporate Profile

商 号	株式会社タナベ経営 TANABE MANAGEMENT CONSULTING CO., LTD.
本 社 所 在 地	大阪市淀川区宮原3-3-41
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.tanabekeiei.co.jp
創 業	1957年10月16日
設 立	1963年4月1日
資 本 金	1,772百万円
社 員 数	306名

役 員	(2016年6月28日現在)
代表取締役会長	田 辺 次 良
代表取締役社長	若 松 孝 彦 コンプライアンス担当
取締役副社長	長 尾 吉 邦 コンサルティング戦略本部長 兼 戦略総合研究所担当・ SPコンサルティング本部担当
常 務 取 締 役	大 川 雅 弘 中部本部・北陸支社担当
常 務 取 締 役	中 村 敏 之 北海道支社・東北支社・新潟支社担当
常 務 取 締 役	南 川 典 人 九州本部・中国支社・沖縄支社担当
取 締 役	中 東 和 男 マネジメントパートナーズ本部担当
取 締 役	仲宗根 政 則 東京本部担当
取 締 役	藁 田 勝 大阪本部担当
取 締 役	松 永 匡 弘 経営管理本部長
社 外 取 締 役	市 田 龍 公認会計士(市田龍公認会計士事務所 所長) 京福電気鉄道株式会社 社外監査役 株式会社ダイセル 社外監査役
社 外 取 締 役	住 田 淳
常 勤 監 査 役	中 野 廣 章
社 外 監 査 役	谷 宜 憲 弁護士(谷宜憲法律事務所 代表)
社 外 監 査 役	矢 崎 晴 久 アールワイ保険サービス株式会社 取締役社長 櫻護謨株式会社 社外監査役

(注)仲宗根 政則氏は、コンサルティング戦略本部における東京本部担当、藁田 勝氏は、コンサルティング戦略本部における大阪本部担当であります。

ネットワーク

Network

事 業 所	(2016年6月28日現在)
本 社	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41 TEL. (06)7177-4011
コンサルティング戦略本部	
東 京 本 部	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
中 部 本 部	〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-6-17 名古屋ビルディング5F
大 阪 本 部	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41
九 州 本 部	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP博多ビル8F
北 海 道 支 社	〒060-0005 札幌市中央区北5条西2-5 JRタワーオフィスプラザさっぽろ11F
東 北 支 社	〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー15F
新 潟 支 社	〒950-0087 新潟市中央区東大通1-2-23 北陸ビル5F
北 陸 支 社	〒920-0856 金沢市昭和町16-1 ヴィサーージュ5F
中 四 国 支 社	〒730-0016 広島市中区幟町13-4 広島マツダビル10F
沖 縄 支 社	〒900-0015 那覇市久茂地1-12-12 ニッセイ那覇センタービル10F
戦略総合研究所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41
マネジメントパートナーズ本部	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41
SPコンサルティング本部	
東 京 本 部	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
大 阪 本 部	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41
名 古 屋 営 業 所	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル6F
商 品 部	
仕入購買課	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
B D管理課	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41
S Pデザインラボ	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
管 理 部	
東京総務課	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
大阪総務課	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.tanabekeiei.co.jp/koukoku/index.htm ただし、やむを得ない事由により電子公告を行う ことができない場合は、日本経済新聞に掲載いた します。

お知らせ

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 当社では毎年9月30日現在、100株以上保有の株主の皆さまに当社の特製手帳を贈呈いたします。ご愛用いただければ幸甚に存じます。



有害廃液を排出しない
「水なし印刷方式」を採用しています。

株主さま向けアンケート

株主のみなさまの声を お聞かせください

当社では、株主のみなさまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスコード入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9644

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を差し送らせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問合せ
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com



ユニバーサルデザイン(UD)の
考えに基づいた見やすいデザイン
の文字を採用しています。



環境にやさしい植物油
インキ(ベジタブルインキ)
を使用しています。